STAR-ACS

心房細動合併急性冠症候群患者における抗凝固薬と抗血小板薬併用の出血頻度と治療実態の前向き観察研究

NEWS LETTER 第32号

謹啓
新秋の候、
ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

順天堂大学医学部附属順天堂医院
臨床研究・治験センター　STAR-ACS 事務局
TEL:03-3814-5672 アドレス：juntencrc@juntendo.ac.jp

まだまだ新型コロナウイルスや異常気象など未曾有な状況が続いております。是非ともご自身のお身体をご自愛ください。

今回、天理よろづ相談所病院　田村先生のメッセージをご紹介いたします！

公益財団法人　天理よろづ相談所病院　循環器内科部長

田村　俊寛 先生　（たむら　としひろ）　昭和44年5月9日生

＜前列右から４番目＞

～スタッフの方々～

【日本における前向き臨床研究の必要性】

公益財団法人 天理よろづ相談所病院は、急性期医療および慢性期医療を担う奈良県内の基幹病院です。また、全国に先駆けてレジデント制度を開始し、患者さん中心の全人医療を提供しています。

循環器内科は、虚血性心疾患、末梢血管疾患、心不全、不整脈、弁膜症をはじめ、成人先天性心疾患、腫瘍循環器疾患を専門とする医師がそろっています。

適切な薬物治療(OMT)をベースに、冠動脈疾患や末梢血管へのインターベンション、不整脈へのアブレーション、デバイス治療、TAVI や ASD/PFO/PDA などの Structural Heart Disease に対するインターベンション、心不全への薬物治療、さらには患者さんの ADL 向上を目指した心臓リハビリテーションなど、全ての分野において積極的な診療を行っています。

さて、冠動脈ステント留置後の抗血栓療法に関しては、ここ数年で数多くの臨床研究が報告され、それらをもとに 2018 年に日本循環器学会のガイドラインが大幅に改定され、さらに今年３月にはフォーカスアップデート版が発表されました。出血リスクをも考慮し、多剤併用期間はより短期間にという方向へ進んでいますが、実臨床の現場において、心房細動を合併した急性冠症候群に対しては、患者背景も様々であり、抗血栓薬の選択や投与期間にしばしば悩まされます。そこで、これらの患者を対象とした STAR-ACS 試験は大変重要な前向き臨床研究であり、また、その結果が待たれるところです。

ところで、日本では多くの前向き臨床研究が行われるようになりましたが、そのクオリティをより高いものするためには、特にイベント発生に関してはより確実な追跡が重要となります。我々医師のみでの追跡は不十分であり、やはり臨床研究コーディネーター（CRC）の協力があってこそ確実で信用されるデータ解析が可能となります。日本における前向き臨床研究がより発展するためには、各施設における CRC の充実を図ることも大変重要です。

当院も STAR-ACS 試験への一参加施設として、よりクオリティの高い追跡調査を CRC と共に行い、STAR-ACS 試験の成功に貢献できれば嬉しく思います。

天理よろづ相談所病院 循環器内科部長　田村　俊寛

田村先生ご略歴

平成　７年３月	京都府立医科大学卒業
平成　７年	天理よろづ相談所病院　ジュニア/シニアレジデント
平成１２年	小倉記念病院循環器科　医員
平成１４年	医仁会 武田総合病院　循環器内科　医員
平成１５年	京都大学病院循環器内科　医員
平成１９年	京都大学病院循環器内科　特定助教（CCU 責任者）
平成２１年	京都大学病院循環器内科　産官学連携助教（CCU 責任者）
平成２２年	天理よろづ相談所病院　循環器内科　医員
平成２６年	天理よろづ相談所病院　心臓カテーテルセンター　副部長
平成３０年３月～１１月	天理よろづ相談所病院　循環器内科　副部長
平成３０年１２月～	天理よろづ相談所病院　循環器内科　部長

【特別講演 WEB 公開について】

特別講演：「生き残りをかけた本邦の臨床研究」

国立大学法人熊本大学　大学院生命科学研究部　循環器内科学講座教授／診療科長

熊本大学病院　病院長特別補佐（救急体制整備担当）/心臓血管センター長

辻田　賢一　先生（つじた　けんいち）

視聴期間：2020 年８月 25 日～2020 年 10 月 31 日までの限定公開です！

HP から「会員専用ページ」→「STAR-ACS 研究会」

HP：https://www.juntendo.ac.jp/jcrtc/about/results-of-activity/star-acs/index_star.html

※URL、及び資料の共有・転用は禁止とさせていただきます。

なお、会員専用ページへのログインは、ID、PW が必要でございます。

お手数ではございますが、下記をご入力下さい。

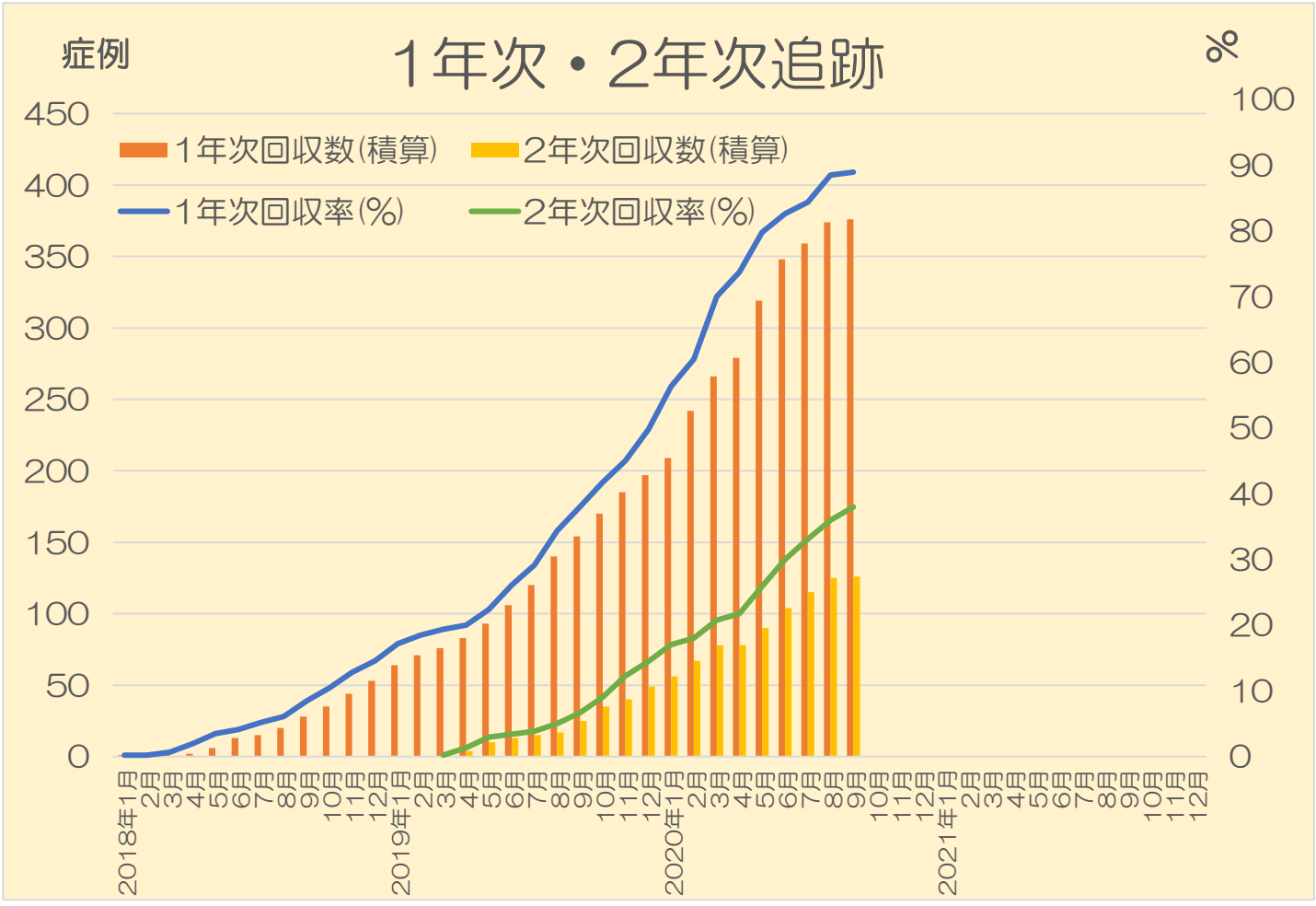
★ＩＤ　：staracs　　★PW：jstar400

【ご参加施設フォローアップ進捗状況】

ご多忙のところ恐縮ではございますが、１年次、２年次フォローアップにつきまして、引き続きお力添えを宜しくお願い致します。また、既定期間内に追跡調査を行ってくださいます様お願い致します。

※データは令和２年９月15日現在

登録症例数	1年次回収数	2年次回収数
	376	126
460	1年次回収率	2年次回収率
	88%	37%



STAR-ACS HP
https://www.juntendo.ac.jp/jcrtc/about/star-acs/index_star.html

【事務局からのお願い】

倫理委員会でのご審査	ご承認されましたら審査結果通知書の写しをお送りください。
現在プロトコールは2.5版です。	2.3版より以前→審査後、契約の変更が必要です。
研究責任医師変更の手続き	倫理委員会でのご審査、契約の変更、EDC登録・削除の手続き
研究分担者変更の手続き	EDC登録・削除の手続き

各お手続きが必要となります。ご連絡、ご対応の程よろしくお願い申し上げます。

また、登録等に関してご不明な点、お困りのことがございましたら
事務局までご相談・お問い合わせください。

今後とも引き続きのご協力よろしくお願い申し上げます。残暑、なお厳しき折柄、ご自愛ください。

謹白

≪連絡先(返信先)≫
順天堂医院　臨床研究・治験センター内
STAR-ACS study　事務局
〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号
E-mail:juntencrc@juntendo.ac.jp
TEL:　03-3814-5672(直通)
FAX:03-3813-5018
植田　莉英子　前多　久美子　大澤佐知子
野尻　宗子　北村　咲子
https://www.juntendo.ac.jp/jcrtc/about/star-acs/index_star.html

2020年9月発行